

作品募集

文部科学省後援

第6回  
SYD

# きらめきメッセージ 全国コンクール

迷っても 苦しくても あきらめなかった  
あなたの経験が誰かの“希望”になる

聞かせてほしい あなたの

“きらめき”物語を...

第5回  
全国コンクールの様子

発表後の  
なごやかな笑顔

## 部門

小学校1年生から満25歳(令和2年4月1日現在)までの青少年が対象。

- ★小学生の部
- ★中学生の部
- ★高校生の部
- ★青年(大学生等)の部



第1回は皇太子同妃両殿下(当時)の前で贈呈式が行われました

## 表彰

文部科学大臣賞 クリスタルトロフィー(兼表彰状)  
1点 副賞10万円  
理事長賞、優秀賞、きらめき賞 等

## スケジュール

- 11.30 公募 応募しめきりは、11月30日(月)必着です。  
↓
- 12月 一次審査・二次審査 応募原稿での審査において、優秀作品(10~12点)を選考します。  
↓
- 1月 出場者決定 出場が決定した方に全国コンクールのご案内を郵送します。  
↓
- 2.13 全国コンクール 出場者10~12名の〈発表での審査〉において賞が決定します。  
・期 日: 令和3年2月13日(土)  
・会 場: SYDホール・東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2 (JR代々木駅より徒歩4分)

きらめき詳細  
webページは  
こちら



主催 SYD (公益財団法人修養団)

お問い合わせは  
SYD 青年部 まで

ホームページ ● <https://syd.or.jp/>

メール ● [info@syd.or.jp](mailto:info@syd.or.jp)

住所 ● 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2

TEL ● 03-3405-5441 FAX ● 03-3405-5424



内田啓介さん(香川県・中3)当時

「障害があっても、自分を信じる。」

幼いころから父や母が、僕のしたいことに何でも挑戦させてくれた。ピアノを習わせてくれたこと。たくさんのボランティア活動にどんどん参加させてくれたこと。そのおかげで、僕は学校や老人ホームでピアノ伴奏をして喜んでもらっていること。

手術は成功し、僕の左目の世界が戻って来ました。その世界で今僕に見えるのは、将来の夢です。僕は将来、音楽セラピーのできる介護士になりたいと思っています。

僕は挑戦者。挑戦するたび、成長していく・・・

きらめき  
メッセージ の発表

自らの実体験

気持ちの揺れ

希望

発表を聞いた青年たちの感想

もっと  
踏ん張らないと  
いけないと  
気づきました

世界観が  
変わった

私にも  
できることが  
ある



第5回受賞者のみなさん

誰かのために 自分のために 私を語ろう！

趣 旨

小学生から青年までの勇気や感動を与えてくれるきらめき体験談\*を全国的に募り、選ばれた各部門の優秀者が自らのきらめき体験を青少年たちの前で発表します。このことにより、同世代への大きな励ましのメッセージとなり、“勇気”“元気”“やる気”を与え、社会の一員として自らや周りを輝かせ、生きる力を育むなど青少年の健全育成に寄与します。

\*体験は、ボランティア/自然体験/職場体験/スポーツ/芸術・文化/学校生活/家庭生活などです。

主 催：SYD

後 援：文部科学省、「広がれボランティアの輪」連絡会議

(公財)日本レクリエーション協会、(公社)日本キャンプ協会

表 彰

- 文部科学大臣賞 クリスタルトロフィー(兼表彰状)、副賞10万円
- 理事長賞 1点 クリスタルトロフィー(兼表彰状)、副賞5万円
- 優 秀 賞 3点 クリスタルトロフィー(兼表彰状)、副賞3万円分図書カード
- きらめき賞 数点 クリスタルトロフィー(兼表彰状)、副賞1万円分図書カード

応募方法

応募用紙等を使用し、タイトル、応募原稿(未発表のもの)をご提出ください。また始めに、名前、学校学年、住所、電話番号を記入してください。

学校で複数の申し込みをする場合は、別紙に担当者の役職、氏名の記入をお願いします(個人の連絡先は省略可能)。

web、メール、FAX、郵送で、SYDまでご応募ください。

	応募原稿の文字数目安	《発表時間》
小学生の部	1~3年生 800字以内	3~4分
	4~6年生 1,000字以内	3~4分
中学生の部	1,600字以内	4~5分
高校生の部	1,600字以内	4~5分
青年(大学生等)の部	1,600字以内	4~5分

◇ 優秀作品(氏名・学校学年・題名)は、SYDの作品集、刊行物やホームページ等に公表します。

◇ 出場者の交通費等を(規定により)主催者が負担します。

◇ 全国コンクールは青年が中心となって運営します。

◇ 新型コロナウイルス等の影響により、大会の内容を変更する場合があります。

審査委員長

御手洗 康 (SYD理事長)

どの作品も素晴らしく感動しながら聞きました。これからも勇気をもって成長していくみなさんの姿を楽しみにしています。



審査委員

- 明石 要一 (千葉敬愛短期大学学長)
- 石田 博嗣 (特別養護老人ホーム介護室長)
- 宝井 琴鶴 (女流講談師)
- 両家 優子 (航空会社客室乗務員)

- 安仁屋 聡 (放送会社常務取締役)
- 古賀 克彦 (北九州市立小学校校長)
- 田中 浩史 (跡見学園女子大学教授)
- 山崎 一紀 (SYD主幹)

順不同・敬称略